

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名	30110 震災復興・津波避難道路整備事業	予算科目	会計 一般 8	款 2	項 3	目	所管課 建設課	担当班 土木班	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業（重点施策）重4 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
基本施策	28 震災からの復興と防災力の強化	根拠法令	道路法						
施策の展開	56 防災施設の整備	戦略事業	250 震災復興・津波避難道路整備事業						
施策の展開		戦略事業							

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない				
<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 25 年度～ 平成 32 年度まで	東日本大震災の津波被災地域における避難道路の整備及び被災地域の復興のための重要路線の整備を実施する。 横根・三川線（飯岡地区と津波避難場所である飯岡中学校を結ぶ路線）L=1.3km（平成25～28年度） 椎名内・西足洗線（椎名内地区と災害拠点病院及び防災拠点である旭中央病院を結ぶ路線）L=3.0km（平成26～32年度）				
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
災害時の避難道路の確保や被災地域と防災拠点のアクセス向上をはかるため。	用地取得の進捗が課題。		住民からは事業の早期完了が求められている。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (27年度の決算) 単位:千円								
1.道路改良工事	81,000	1-064号線 道路改良工事	単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)
2.補償金	0	物件補償費	千円	0	0	0	81,000	323,100
3.委託料	73,833	不動産鑑定、物件調査、測量調査、道路詳細設計	千円	0	4,170	22,558	73,833	19,667
4.用地購入費	0	道路用地購入	千円	0	0	0	0	107,000
5.その他	16	旅費	千円	0	10	4	16	4
② 特定財源の内訳 (27年度の決算) 単位:千円		事業費計 (A) 千円 0 4,180 22,562 154,849 759,771						
1.国庫支出金	25,850	社会資本整備総合交付金	千円	0	0	7,150	25,850	60,500
2.都道府県支出金	0		千円	0	0	0	0	0
3.地方債	0		千円	0	0	0	0	0
4.その他	99,045	東日本大震災復興交付金繰入金、繰越金	千円	0	3,232	7,407	99,045	444,535
			千円	0	948	8,005	29,954	254,736

前年度増減理由	新たに道路改良工事一部施工、測量・詳細設計委託を実施したため
---------	--------------------------------

従事職員数	常時 4人	最大 人	× 目 = 延べ 0人
-------	-------	------	-------------

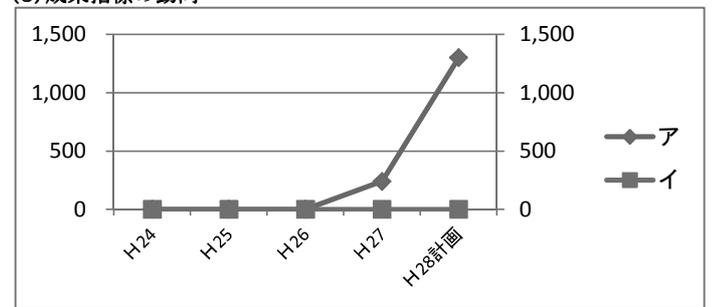
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	27年度実績 (27年度に行った主な活動)		ア 用地取得率 (横根・三川線)	%	-	0	0	0	100
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	イ 用地取得率 (椎名内・西足洗線)			0	0	0	27
	対象意図: 市民 対象意図: 災害時の避難道路の確保		イ 整備延長 (横根・三川線)	m	-	-	0	240	1,060
			イ 整備延長 (椎名内・西足洗線)				0	0	0
			④ 成果指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
			ア 供用済延長 (横根・三川線)	m	-	0	0	240	1,300
			イ 供用済延長 (椎名内・西足洗線)	m	-	-	0	0	0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地	コスト比率
	普通	かなりある	下位 1/3
	小さい	ある程度ある	中位 1/3
		ほとんどない	上位 1/3
		優先度評価対象外	
		成果優先度	④⑤ ⑥ ⑦⑧ ⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)	用地買収の交渉が難航している。									
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
【コメント】 (低下の場合、その理由)					成果動向	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画
					ア	-	0	0	240	1060
					イ	-	-	0	0	0
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組み事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	H28年度	計画どおり横根・三川線の工事完了を目指す		H28年度	引き続き用地交渉を行い、年度内完成を目指す。					